



地元の小学生によるジャガイモ収穫祭 ～環境について楽しく体験学習～

関西国際空港(KIX)では、資源循環型、地域と共生した空港をめざした取り組みとして空港内の「KIXそら農園」にて、大阪国際空港(ITM)で作られた肥料(伊丹空港2号)を使用した季節の野菜を自家栽培し、地元の子どもたちに収穫のお手伝いをいただいています。

この度、田尻町立小学校の小学1年生約100名を招待し、弊社の入社1年目社員が手入れしたジャガイモの収穫祭を開催します。

大阪空港で作られた肥料は、今まで燃やされていた滑走路脇の刈り草から創作されたものであり、環境にやさしい取り組みの一環です。地元の子どもたちには野菜の収穫をしながら、関西空港と大阪空港での環境の取り組みを楽しく学習していただきます。また、収穫されたジャガイモは空港内の社員食堂にて調理され、従業員の皆さんにもご賞味いただく予定です。

- 開催時期
2015年6月23日(火) 午前10:00～
- 開催場所
関西国際空港内 KIX そら農園
- 参加者
田尻町立小学校 1年生 約100名
- 内容
ジャガイモ収穫
大阪空港で作られた肥料を用いた資源循環型の取り組み
刈り草の堆肥化(伊丹空港2号について)



【収穫祭の様子】



【お礼もいただきました!】



Smart  land



KIX-ITM